

Katakoi * menu

片恋×ニユ一

Kawata Yukihiro
河田幸広

青山ライフ出版

イラスト・装幀
溝上なおこ

登場人物

御山 御山 姿羅
最上 瞬勢
空口 穩恵
空口 開人
空口 往真
流星寺 実美
流星寺 猛盛
流星寺 留緒
流星寺 香緒
流星寺 智緒
流星寺 音緒
フラッグ
中原 十海子
中原 日和
中原 紡
中原 彩理

- (14) .. 中学校二年生、ろう者
- (46) .. 彩理の父
- (42) .. 彩理の母
- (70) .. 彩理の祖母
- (11) .. 中原家の飼い犬
- (14) .. 中学校二年生、彩理の幼なじみ
- (11) .. 音緒の妹
- (5) .. 音緒の妹
- (4) .. 音緒の弟
- (42) .. 音緒たちの父
- (42) .. 音緒たちの母
- (14) .. 中学校二年生、彩理の幼なじみ
- (43) .. 往真の父
- (享年30) .. 往真の母、故人
- (15) .. 中学校三年生
- (15) .. 中学校三年生

| | | |
|-----|-------------|-----|
| 第一話 | 温かい心 | 6 |
| 第二話 | 龍の耳 | 25 |
| 第三話 | 父よ、母よ | 63 |
| 第四話 | 好きな人の好きな人 | 83 |
| 第五話 | かぼちゃからの贈り物 | 105 |
| 第六話 | 大好きな人、大切な時間 | 122 |



片恋メニュー

第一話 温かい心

場面…中原家、二階、彩理の部屋（早朝）

布団の中で眠っている彩理。

その足元でフラッグも眠っている。

彩理の顔の隣に置かれた目覚まし時計が鳴り、文字盤が点滅する。

ゆっくりと目を開ける彩理。

もう一度寝ようと目を閉じようとしたとき、先程まで彩理の足元で気持ちよさそうに寝ていたフラッグが彩理の布団の上に飛び乗る。

彩理
！

自慢のフサフサした尾を振りながら彩理を見下ろすフラッグ。

彩理は観念したようにゆっくりと体を起こしてフラッグの頭を撫でる。

満足したフラッグは布団から離れて、再び眠り始める。

彩理は服を着替えると、ドア横に用意しておいたリュックを持って部屋を出る。

場面…洗面所

彩理は顔を洗い、髪を櫛で整えると、階段を下りる。

場面…中原家、一階、居間

白髪の十海子が温かいお茶を味わうようにゆっくりと飲んでいる。

台所では紡が料理をつくり、できあがった物を日和が箱に詰めている。階段を下りてきた彩理が壁をコンコンと叩く。

音に気付いた日和が顔を上げる。

日和

(大きく口を開けてゆっくりと) おはよう。

彩理

(日和の口元を見て) おはよう。

彩理が十海子の隣に座る。

十海子が彩理にお茶を淹れてあげる。

彩理 (十海子の顔を見ながら) ありがとう。

ニコッと笑って頷く十海子。

ゆっくりとお茶を飲む彩理。

日和がエプロンからメモ帳とペンを取り出す。

日和 【朝ご飯におにぎり作ったから、向こうで音緒ちゃん達と食べなさい。】

*以後□の中のセリフは筆談である。

彩理はメモを読んで頷き、リュックの中におにぎりを入れる。

彩理 (日和と目を合わせて) いきます。

日和 (大きく口を開けてゆっくりと) いってらっしゃい。

彩理は居間の奥の厨房を抜けて、食堂の外に出る。